

令和6年1月9日 東京都立八王子西特別支援学校 校長 坂口 しおり 保健室 梛野・野間

さて、新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。 冬休みはゆっくりとお過ごしになりましたか。体調に気をつけながら、少しずつ通常の学校のペースを 取り戻していくように協力していきます。

#### 1月の保健行事

10日(水) 小高身体測定

11日(木) 小低身体測定

12日(金) 高3体測定

15日(月) 中身体測定

16日(火) 高2身体測定

17日(水) 高1身体測定

18 日(木) 身体測定予備日 療育相談

30日(火) 高3歯科指導



# 冬休みの健康調査のお願い

保健室では、夏季休業と同様に冬季休業中の健康状態の調査をしています。 2 学期終業式の日に、「冬休みの健康調査」を配布しました。冬季休業中に体調の変化やけがなどがありましたら、御記入いただき、黄色封筒(小学部は紫封筒)に入れて担任まで御提出ください。

#### \*インフルエンザの出席停止\*

「インフルエンザ」は学校保健安全法の基づき、欠席ではなく「出席停止」の扱いになります。診断 を受けた場合は、すぐに学校へ御連絡ください。よろしくお願いいたします。

# "発症後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで出席停止"

	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
発症後 1日目に 解熱した 場合	発熱	解熟	解熱後1日目	解熱後2日目				解熟後2日経っても、 発症後5日経たないと 登校はできません		
	出席停止					$\Longrightarrow$	登校可能			
	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
発症後 3日目に 解熱した 場合	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目				
	出席停止					$\equiv \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$	登校可能			
	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目
発症後 5日目に 解熱した 場合	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目		
	出席停止								➤登校可能	

また、インフルエンザを含む学校感染症については、学校に登校を再開するにあたり、保護者が記入する治癒連絡票は、HP からダウンロードできますので、提出の御協力をお願いします。

## \*次年度の保健関係書類の提出について\*

年度当初に配布した「保健関係書類」は、3月25日(月)の修了式の日に封筒にて来年度分の書類を配布します。(新中1は入学準備会、新高1は入学許可予定者発表日に配布します)

下記の書類は医療機関 (医師) での記入が必要になります。必要な方は、12 月に書類を配布しました。 提出は 3 月 25 日 (月) までです。お忙しいところですが、ご協力をお願いします。

	○常時薬を服用している方で、来年度薬の変更がある方				
①診療情報提供書	○緊急時に特別な対応がある方で、来年度対応に変更がある方				
	○学校生活上に配慮を要する方で、来年度配慮に変更がある方				
②学校生活管理指導表	○心臓芸」ノは駆膝に応用及が用骨が下めまって				
(心臓疾患・腎臓疾患用)	○心臓若しくは腎臓に疾患及び異常などある方				
③学校生活管理指導表	○ 今棚マルルギーがもり、一分校公会をじった十つ社内が立面を士				
(アレルギー疾患用)	○食物アレルギーがあり、学校給食などで除去の対応が必要な方 				

### 汚物処理について

感染者の嘔吐や下痢は、予想以上の広範囲に広がり、処理しきれなかった飛沫には多数のウイルスが含まれます。汚物処理には、消毒効果が期待できる次亜塩素酸ナトリウムがおすすめです。十分な効果のある 1,000ppm の次亜塩素酸ナトリウム溶液は、水 1 リットルに対しておおよそキッチンハイターをキャップ 1 杯分で作ることができます。

#### 汚物の処理方法

- ①手袋、エプロン、マスクを着用します。
- ②汚物の周囲2mくらいを汚染範囲として、ペーパータオルで 外側から内側に向けてゆっくり拭き取ります。
- ③汚染範囲にペーパータオルを広げ、次亜塩素酸ナトリウム溶液で浸し、10 分後に拭き取ります。



突然の体調不良や怪我、そんなときは・・・電話で相談できる連絡先があります。

	こども医療でんわ相談					
#8000	休日、夜間に受診するべきか判断を迷った時、小児科医師、看護師に相談でき					
	ます。全国統一の短縮番号です。					
	救急安心センター事業					
#7119	急なけがや病気で救急車を呼ぶべきか判断に迷った時、専門家からアドバイス					
	を受けられます。					